



2019年11月12日

インフラファンド発行者名  
エネクス・インフラ投資法人  
代表者名 執行役員 山本 隆行  
(コード番号 9286)

管理会社名  
エネクス・アセットマネジメント株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山本 隆行  
問合せ先 取締役兼財務経理部長 大村 達実  
TEL : 03-4233-8330

## 保有資産に係る月次発電量実績に関するお知らせ (2019年10月)

エネクス・インフラ投資法人が2019年10月末日現在で保有する発電設備の2019年10月の発電量実績につき、以下の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 月次発電量実績 (第2期 2019年2月～2019年11月) (注1)

2019年11月期					
	物件数	パネル出力 (kW)	発電量予測値 (kWh) (注2) (A)	発電量実績値 (kWh) (注3) (B)	差異 (kWh) (B)-(A)
2019年2月 (注1)	5	37,628.68	1,859,569	1,771,370	-88,199
2019年3月	5	37,628.68	4,206,567	4,084,828	-121,739
2019年4月	5	37,628.68	4,486,422	4,720,552	234,130
2019年5月	5	37,628.68	4,558,000	5,042,141	484,141
2019年6月	5	37,628.68	3,871,816	3,893,209	21,393
2019年7月	5	37,628.68	4,046,255	3,427,308	-618,947
2019年8月	5	37,628.68	4,402,856	4,192,612	-210,244
2019年9月	5	37,628.68	3,569,853	3,676,536	106,683
2019年10月	5	37,628.68	3,238,672	2,599,896	-638,776
2019年11月	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—

(注1) 本投資法人の第2期営業期間は2018年12月1日から2019年11月30日までですが、資産の取得日が2019年2月13日(実質的な運用開始日)であるため、同日以降を集計対象としています。

(注2) 「発電量予測値」とは、超過確率P(パーセントイル)50の数値(50%の確率で達成可能と見込まれる数値を意味します。)としてテクニカルレポートの作成者その他の専門家によって算出された発電電力量をいいます。

(注3) 「発電量実績値」は、全物件、電気事業者の検針票データを元に記載しております。

## 2. 月次発電所別発電量実績（第2期 2019年10月）

10月の発電量実績は悪天候による日射量不足等から発電量予測値比-638,776kWh（80.3%）となりました。また、銚田太陽光発電所に関しては、10月に発生した電力ケーブル盗難被害による影響も生じております。この盗難被害により同発電所では全体の8.3%相当の太陽光パネルが稼働していない状態にあります。現在、11月中の完工を目指して復旧工事（注4）を進めるとともに、夜間巡回警備を手配し防犯体制を強化しています。なお、これによる2019年7月12日付「2019年11月期中間決算短信（インフラファンド）」にて公表している本投資法人の2019年11月期の運用状況の予想への重要な影響はありません。

2019年10月					
物件番号	物件名称	パネル出力(kW)	発電量予測値(kWh)(A)	発電量実績値(kWh)(B)	差異(kWh)(B)-(A)
S-01	高萩太陽光発電所	11,544.00	1,063,241	808,320	-254,921
S-02	千代田高原太陽光発電所	1,595.28	162,698	130,200	-32,498
S-03	JEN防府太陽光発電所	1,940.64	194,014	193,992	-22
S-04	JEN玖珠太陽光発電所	1,007.76	97,332	90,960	-6,372
S-05	銚田太陽光発電所	21,541.00	1,721,387	1,376,424	-344,963
	合計	37,628.68	3,238,672	2,599,896	-638,776

（注4） 工事費用及び逸失利益に関して保険金支払請求を行う予定です。

（注5） 10月は本投資法人の保有する発電所に対する出力制御指示はありませんでした。今後、出力制御があった場合には、毎月の発電量実績のお知らせの中で詳細をご報告いたします。

以上

※本投資法人のホームページアドレス：<https://enexinfra.com/>